

わ げん あい ご 和 顔 愛 語

西法寺だより No.2 令和元年10月14日発行

ごあいさつ

本年もはや10月になり、播州地区は秋祭りの時期に、浄土真宗では各寺院での『報恩講』の時期となりました。

『報恩講』は宗祖親鸞聖人のご遺徳を偲び、そのご苦勞を通じて、阿彌陀如来のお救いをあらためて心に深く味わわせていただく法要です。

親鸞聖人のみ教えに生きる浄土真宗の寺院と門信徒にとって最も大切な法要となりますので、みなさまのご参拝を心よりお待ちしております。

仏教の
ことば

しょうよくちそく 少欲知足 ~少欲にして足るを知る~

お釈迦様の教えに「少欲知足」〈少欲にして足るを知る〉ということばがあります。

「少欲」とは、物事の本質を見失い、ほしいままに欲望に従う生き方への反省のことばです。

また、「知足」〈足るを知る〉とは、欲望に執われた自分自身を省みること、既に心が満たされることに気づき、穏やかに生きることをいいます。

浄土真宗のみ教えの私たちは、阿彌陀如来のご本願を聞かせていただくことで、自分本位にしか生きられない無知なる存在であることに気付かされます。

そして、出来る限り身を慎み言葉を慎んで、欲を少なくし今ある幸せに喜ぶことができる生き方へと導いていただけるのです。

それが、~欲を少なくして足ることを知る~「少欲知足」の教えです。

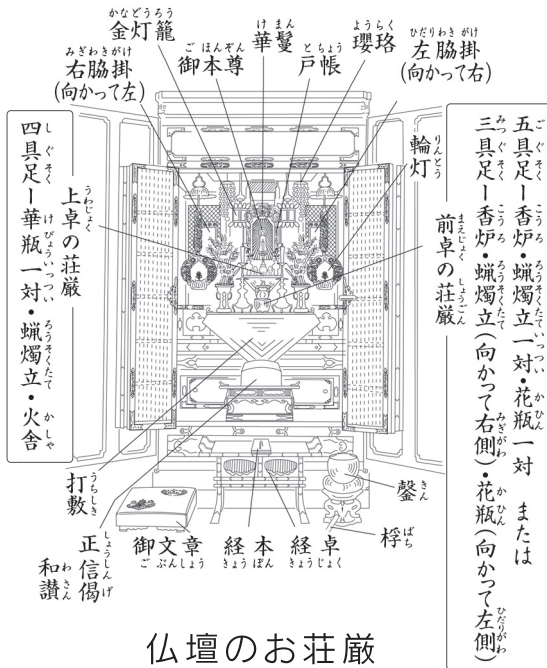
浄土真宗のおはなし

ぶつ だん 仏 壇

お経にはみ仏の世界(浄土)のありさまがくわしく説かれ、いま現に阿弥陀如来さまが私どものためにみ教えを説いておられるといわれています。

そのお浄土をこの世にうつしたのがお寺の本堂やお仏壇なのです。本堂やお仏壇の前でお経を拝読したりみ教えを聴聞することは、み仏のご説法にあわせていただいていることなのです。

み教えが目からもわかりやすいように、お浄土のありさまを身近に感じられるように、お仏壇のお飾りは心をこめて行いましょう。



浄土です
あなたの家の
仏壇は

仏壇のお荘嚴

行事報告

さいほうじのうこつどうかんせい
西法寺納骨堂完成
のうこつどうしゅんこうしき
納骨堂竣工式

以前より進めてまいりました西法寺納骨堂の設置工事が完了し、8月25日(日)に竣工式を行いました。



納骨堂設置にあたりご尽力^{じんりょく}いただきました
たご門徒様^{もんたご}をはじめ有縁^{うゑん}の皆様、お暑い中
竣工式にご参列^{さんれつ}いただいた皆様に心より感謝申し上げます。



西法寺納骨堂は西法寺ご門徒様の納骨堂です。
堂内には納骨壇を72基設置いたしました。

これまではお墓^{おぼ}が無く、納骨を希望される方には京都の『大谷本廟』^{おおたにほんびょう}、姫路の『亀山本徳寺』^{かめやまほんとくじ}『名古山霊園』^{なごやまれいえん}など、納骨できる場所をご案内してまいりましたが、納骨堂完成に伴い西法寺へ納骨が可能となりました。



皆様の大切な方々をより身近^{しの}で偲ぶ事ができ、皆様と西法寺の尊いご縁^{とうと}をより深められる場所となれば幸いです。

納骨堂の詳細につきましては西法寺までお問合せください。

西法寺 今後の予定

ほう おん こう ほうよう

報恩講法要

◆11月12日(火)

午後7時より …………… 『宗祖讃仰作法(音楽法要)』
『雅楽演奏会』
『ご法話』

◆11月13日(水)

午前10時30分より …… 『正信偈・行譜』

『ご法話』

午後1時30分より …… 『往生礼讃 日没偈』

『ご法話』

午後3時より …………… 『読経作法』

『ご法話』



報恩講は親鸞聖人の33回忌にあたり、本願寺第3代覚如上人(かくによしょうにん)がそのご遺徳(いとく)を讃仰(さんごう)するために『報恩講私記(ほうおんこうしき)』を著(あらわ)されたことに由来(ゆらい)しています。以来、聖人のご命日の法要は『報恩講』と呼ばれ大切にお勤めされています。

是非とも皆さまお誘い合わせの上お参りください。

西法寺もちつき

◆12月15日(日) ※参加ご希望の方は
午前9時より 西法寺までお申込み
ください



じよ や かね

除夜の鐘

◆12月31日(火)

午後11時45分より …… 除夜の鐘開始

除夜の鐘終了後 …………… 除夜会『正信偈・行譜』

臥龍山 西法寺

〒671-0122 兵庫県高砂市北浜町北脇110
TEL 079-254-3777 FAX 079-254-4588

<https://saihouji.localinfo.jp/>